

第53回 水工学に関する夏期研修会

主催：公益社団法人 土木学会（担当：海岸工学委員会，水工学委員会）
 後援：公益社団法人 土木学会 関西支部
 期日：2017年8月31日(木)～9月1日(金)の2日間
 （A・Bコース並行開催）

場所：大阪大学 吹田キャンパス 工学部U2棟
 311講義室，312講義室（大阪府吹田市山田丘2-1）
 アクセスマップURL
<http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/access.html>



本研修会は土木学会のCPD（継続教育）プログラムとして認定されています。

日程および講義題目・講師 （注）講義題目には若干の変更がある場合があります

Aコース（河川・水文） [行事コードNo.237021]
 《総合テーマ》：「河川の維持管理と流域の保全」

Bコース（海岸・港湾） [行事コードNo.237022]
 《総合テーマ》：「海岸・港湾における構造物の維持管理と海岸保全」

■ 8月31日（木）

■ 8月31日（木）

9:00～ 10:30	堤防における土粒子－土地盤構造と水の相互作用 前田健一（名古屋工業大学・教授）	
10:45～ 12:15	河川災害と維持管理 井上智夫（国土交通省近畿地方整備局 ・企画部長）	10:45～ 12:15 港湾構造物の戦略的な維持管理の実現に向けて 加藤絵万（港湾空港技術研究所 ・構造研究グループ長）
13:15～ 14:45	都市を襲う水災害の防除の現状と課題 石垣泰輔（関西大学・教授）	13:15～ 14:45 港湾の埋没対策と浚渫土砂の有効利用 中川康之（九州大学・教授）
15:00～ 16:30	ダム維持管理－堤体及び基礎地盤を中心として－ 山口嘉一（土木研究所・理事）	15:00～ 16:30 港湾域を含む沿岸海域の環境管理 西田修三（大阪大学・教授）

■ 9月1日（金）

■ 9月1日（金）

9:00～ 10:30	点検データを活用したアセットマネジメント 貝戸清之（大阪大学・准教授）	
10:45～ 12:15	流砂系の土砂動態解析モデルの現状と課題 藤田正治（京都大学・教授）	10:45～ 12:15 海岸防災のための海岸堤防の維持管理 加藤史訓（国土技術政策総合研究所・海岸研究室長）
13:15～ 14:45	河川植生の維持管理～基本と実践～ 大石哲也（土木研究所自然共生研究センター ・主任研究員）	13:15～ 14:45 防護機能を維持するための海岸保全施設の長寿命化計画 原文宏（（株）建設技術研究所・北陸支社長， 前 建設コンサルタンツ協会海岸・海洋専門委員会委員長）
15:00～ 16:30	ダムおよび河川のニーズに立脚した流砂系総合土砂管理と貯水池土砂管理 角哲也（京都大学・教授）	15:00～ 16:30 海岸保全を基軸とする沿岸域の総合的管理 佐藤慎司（東京大学・教授）

定員：Aコース150名，Bコース150名

受講料：1コースにつき，一般16,000円，学生・院生10,000円（いずれも講義集代を含む）

申込方法：土木学会ホームページ：<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

もしくは、FAX(学会誌巻末に掲載されている「本部行事参加申込用紙」)をご利用下さい

申込締切日：2017年8月24日(木)【必着】

締め切り日以降は，原則として行事当日会場にて受付致しますが，定員に達している場合がありますので，事前に下記へお問合わせ下さい

問合せ先：土木学会 研究事業課 TEL:03-3355-3559(担当:松沼)

備考：会場の詳細，講義の変更等の最新情報に関しては，下記ホームページでご確認ください

海岸工学委員会ホームページ <http://www.coastal.jp/ja/>

水工学委員会ホームページ <http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>